

# 早ゼミ通信 小中学部 2026年4月号

早稲田ゼミナル所沢校 直通04-2928-6711 FAX 04-2926-1444 2026/4/5 No.426

は閉館です。予定は変更になる場合があります。

4月			5月		
1	水	▶3/28~4/7 クラス指導春期講習、個別指導春の学習	1	金	
2	木		2	土	閉館日
3	金		3	日	憲法記念日
4	土		4	月	みどりの日
5	日		5	火	こどもの日
6	月		6	水	振替休日
7	火		7	木	
8	水	▶中3学力テスト ▶クラス指導、個別指導とも授業なし	8	金	
9	木	▶クラス指導、個別指導 通常授業再開日	9	土	▶土曜補習
10	金		10	日	
11	土	▶クラス指導は4月8日分授業の振替授業を実施いたします。	11	月	▶新中3生全体会 21:40-21:55
12	日		12	火	▶新中2生全体会 21:30-21:45
13	月	▶新中3生全体会 21:40-21:55	13	水	▶新中1生全体会 21:30-21:45
14	火	▶新中2生全体会 21:30-21:45	14	木	
15	水	▶新中1生全体会 21:30-21:45	15	金	
16	木		16	土	▶土曜補習
17	金		17	日	
18	土	▶土曜補習	18	月	
19	日		19	火	
20	月		20	水	
21	火		21	木	▶6/21(日)の中3北辰テスト早ゼミ申込受付開始
22	水		22	金	
23	木		23	土	▶土曜補習
24	金		24	日	
25	土	▶第2回高校入試説明会 ズーム使用20:30~21:30 ▶土曜補習	25	月	
26	日	新中3北辰テスト第1回	26	火	
27	月		27	水	
28	火		28	木	
29	水	▶昭和の日ですが通常授業です	29	金	▶6/21(日)の中3北辰テスト早ゼミ申込受付締切
30	木		30	土	▶土曜補習
			31	日	

P.2 全学年共通のお知らせ

P.2 中学生向けのお知らせ

P.2 高校入試関係のお知らせ

P.3 どうした松山高校？

# 全学年共通のお知らせ

## 保護者様面談のご案内

- 日中の他、夜 9 時半過ぎでも可能です。
- 学習、高校入試などについてお気軽にどうぞ。
- お申込には QR コードをご利用ください。早ゼミ受付の「面談申込用紙」もご利用いただけます。



## 春休みの予定・通常授業

- 3月28日(土)～4月7日(火)は、クラス指導「春期講習」、中学生個別指導「春の学習」期間です。
- 4月8日(水)は予備日のため授業はありません。
- 4月9日(木)よりクラス指導、個別指導とも通常授業を再開いたします。

# 中学生向けのお知らせ

## 4・5月の祝日

- 4月29日(祝)(水)は通常授業を実施いたします。
- 5月2日(土)～6日(水)は閉館となり授業はありません。

## 中学生 全体会

- 勉強の仕方や高校入試についてご説明いたします。  
新中1生 4/15 (水) 21:30-21:45  
新中2生 4/14 (火) 21:30-21:45  
新中3生 4/13 (月) 21:40-21:55

## 2026年度 中学生北辰テスト

- 北辰テストは早ゼミでのお申込をお勧め致します。お子様の学力資料が北辰図書から早ゼミにも送られるので、お子様の成績資料が早ゼミに確実に保管されます。
- 北辰テストの受験料は4,950円(税込)です。
- 締切後のお申し込みは北辰図書へ直接お電話願います。
- 私立高校の個別相談で合否見通しの資料となるのは中3次の北辰テストです。

学年	名称	テスト日	早ゼミ受付期間
新中3	第1回	4/26 (日)	3/26(木)～4/3(金)
新中2	第1回	6/21 (日)	5/21 (木)～5/29 (金)
現中1	中1 北辰テスト	2027/3/14 (日)	2027/2/4 (木)～19 (金)

## お友達紹介キャンペーン

- 掲題のキャンペーンを実施中です。ご利用ください。

## 2026年度第2回高校入試説明会

- 3月21日(土)に第1回高校入試説明会を開催しました。テーマは2027年度の県公立高校入試でした。多数の保護者様に参加いただき感謝いたします。
- 第2回高校入試説明会を4月25日(土)20:30～21:30にズーム開催いたします。テーマは私立高校入試です。
  - 今春の私立高校入試
  - 来春の私立高校入試の展望
  - その他
- 4月20日(月)にお子様のマイボックスに資料をお届けいたします。

# 高校入試関係のお知らせ

## 早ゼミ WEB 入試資料室 ご利用方法

- 志望校探しに役立つ情報を提供中！
  1. QRコードで早ゼミ所沢校 HPを開きます。
  2. 画面右上の「member's site」をタップ。
  3. ユーザー名とパスワードの入力を求められたら、上段のユーザー名は空欄です。下段にパスワードをご入力ください。
  4. パスワード 4/1(水)より有効です。大文字と小文字にご注意ください。



ご利用はゼミ生とその保護者様に限らせていただきます。  
ゼミ生以外の方にパスワードを伝えないでください。

## 今週の高校入試 ゼミ生の合格状況

第1回高校入試説明会レジュメに県公立高校合格者のコメントと共に掲載しています。お持ちでない方は早ゼミへお知らせください。

## どうした県立松山高校？

松山高校は1923年設立の旧制松山中学校を前身とする100年以上の歴史を持つ男子校で、理数科と普通科が設置されています。

### 合格者平均偏差値・入試倍率の低下

松山高校では合格者平均偏差値の低下が進んでいます。表①のとおり、2015年春と2025年春の入試の合格者偏差値を比較すると理数科は62.1→59.4、普通科は57.4→53.0に低下しました。

入試倍率も低下しています。少子化の影響を免れられる高校はありませんが、表②のとおり、2015年春と2025年春の入試の志願先変更後の倍率を比較すると、理数科は1.90倍→1.40倍、普通科は1.26倍→0.90倍へ低下しました。

さらに、今春2026年の入試の志願先変更後の倍率は理数科1.03倍、普通科0.81倍と一層低くなりました。普通科では2年連続で欠員補充を実施し、その人数は2025年春14人、今春(2026年春)52人でした。

表① 合格者平均偏差値(北辰)

	2015 春	2025 春	2026 春
理数科	62.1	59.4	9月頃北辰
普通科	57.4	53.0	図書が発表

表② 倍率(志願先変更終了後)

	2015 春	2025 春	2026 春
理数科	1.90 倍	1.40 倍	1.03 倍
普通科	1.26 倍	0.90 倍	0.81 倍

なぜ10年でこれほどの合格者平均偏差値の低下、そして倍率の低下が生じたのでしょうか。

今回は地理的要因として、同校が位置する「東松山」沿線の中3生の人数を考えます。



## 東武東上線沿線の中3生の人数

松山高校の合格者平均偏差値の低下、そして倍率が低下していると考えられる要因として、私立高校人気、駅から遠い（東武東上線東松山駅から徒歩15分）、男子校であることなどが考えられますが、今回は地域の中3生の人数の減少に注目します。

東武東上線が通る埼玉県内の市町村は北から順に寄居町、小川町、嵐山町、滑川町、東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、川越市、ふじみ野市、富士見市、志木市、朝霞市です。

表③でこれらの市町村の中3生の人数をまとめました。2015年と2025年を比較すると、川越より北に位置する寄居町、小川町、嵐山町、東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市で計416名の減少となっています。40人学級に換算すると11学級ほど消えたこととなります。

一方、滑川町（宅地開発と子育て支援で知られる）、川越市、そして東京に近い富士見市、志木市、朝霞市の増加では中3生の人数が増加しています。

つまり、東武線沿線の川越から北の市や町は概ね中3生の人数が減少中の地域であり、表③の一番右の2030年予測（現在の小学4年生の人数）は、今後川越市も含めてこの傾向が継続しそうなことを示しています。

推測にすぎませんが、こうした中3生の減少が他の原因と相まって受験者数の減少＝入試倍率の低下につながっている可能性があります。また「倍率が低い＝不人気＝よくない学校」という連想から受験者が集まりにくくなっている可能性もあります。さらに、一般的には入試倍率が下がると概して合格者の学力層が下方向に広がり、合格者平均偏差値の低下を招きがちです。

## 松山高校の魅力

松山高校では熱心な学習指導が行われています。普通科には国公立大学受験を念頭に置いたカリキュラムで基本的に3年間クラス替えなしの「特進クラス」があります。「特進クラス」の設置は私立高校ではよく見られますが、県公立高校での設置は珍しいです。また進学補講「松高塾」が早朝・放課後・長期休業中に行われています。

松山高校の令和7年度大学合格実績は国公立大27名、理科大+GMARCH36名と同偏差値帯の高校と比較して高いです。

所沢からは、松山高校の学校案内によれば乗り換えを含めて東松山まで54分です。所沢在住の早ゼミ生の中にも、同校に進学した方がいました。

表③ 東武東上線沿線 中3生の人数

	2015年	2025年	10年増減	2030年予測
寄居町	293	234	-59	208
小川町	246	180	-66	156
嵐山町	196	163	-33	127
滑川町	156	186	+30	249
東松山市	879	780	-99	739
坂戸市	894	829	-65	767
鶴ヶ島市	632	538	-94	487
川越市	3,203	3,375	+172	2,890
ふじみ野市	1,021	968	-53	1026
富士見市	897	902	+5	944
志木市	594	664	+70	678
朝霞市	1,146	1,158	+12	1,307
上記市・町の計	10,157	9,977	-180	9,578
全県	65,420	61,374	-4,046	59,437

埼玉県「学校基本調査」平成27（2015）年、令和7（2025）年の中3生数。2030年の予測は令和7年の小4生徒数。

第1回高校入試説明会でも申し上げた通り、県公立高校では全般的に低倍率化が進んでおり、今回取り上げた松山高校も例外ではありません。

倍率を上げるには共学化したり募集人数を絞ったりという手もありそうに思えますが、今後どうなるでしょうか。

進学指導に注力してきた伝統校松山高校の魅力に多くの方が目を向けるきっかけが今後何かあればいいのに…と思います。